



徳島大学工学部理工学科 機械科学コース

徳島大学大学院先端技術科学教育部 機械創造システム工学コース / 徳島大学大学院社会産業理工学研究部理工学域 機械科学系

[TOP](#)[コース紹介](#)[教育](#)[研究](#)[進路・就職](#)[受験生の方](#)[在学生の方](#)[卒業生の方](#)[一般・企業の方](#)[受験生の方](#)[在学生の方](#)[卒業生の方](#)[一般・企業の方](#)

contents

- [教育方針](#)
- [何が学べるか](#)
- [各賞受賞者一覧](#)
- [優秀教員表彰](#)
- [在学生の皆さんへ](#)

各賞受賞者一覧

[▼平成31年度（工学部機械工学科）](#)

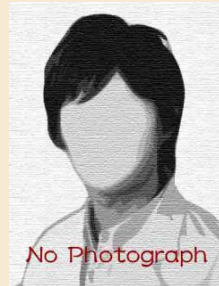
[▲平成30年度（工学部機械工学科）](#)

日本機械学会三浦賞

麻植 凌

[平成30年度 日本機械学会三浦賞受賞者からのメッセージ](#)

日本機械学会三浦賞を受賞して 機械創造システム工学コース 麻植 凌



この度は、日本機械学会三浦賞という名誉ある賞を受賞したことを、大変光栄に思います。受賞にあたり、御指導いただいた安井武史教授および南川丈夫准教授、研究室の各同輩、何より日常の生活を支援してくれた家族一同には深く感謝申し上げます。

私は”光周波数コム”を用いた計測技術の開発に着手し、国内外問わず多くの学会発表の場を設けていただきました。私の研究は光工学の分野の最先端であり、光工学における知識と経験は学部講義には十分に培われず、研究内容における多くの基礎知識や測定機器の扱いなど、多くのことに苦戦を強いられましたが、卒業研究および修士論文研究を通して広く理解できたと感じます。研究では、光計測における先進性を意識し、多くの最先端技術を身近で体験できたと感じています。それは国内外での学会発表および共同研究室との合同ゼミを通じ認識しました。特に、光ファイバーを用いたレーザー共振器技術の興味やニーズについては、多くの議論を受け深く理解できました。それらは今まで経験のない充実したものであったと感じております。

私は博士前期課程の経験を通して、同大学の博士後期課程への進学を決意しました。本学部生時より進学を決意していましたが、特に博士前期二年次において、北京航空航天大学の共同研究室への短期出張を通してグローバル化の必要性和世界の最先端研究を身近で味わえたことで決心しました。進学後は同研究室で更なる先端知識を培い、国内外で戦う研究者のためのスキルを磨いていきたいと考えます。再度、このような名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。並びに支援いただいた皆様に御礼申し上げます。

日本機械学会畠山賞